



# 岐阜北週報

1月 職業奉仕月間

<input type="checkbox"/> 題字	西垣 康紀	<input type="checkbox"/> 会長	西垣 康紀	
<input type="checkbox"/> 例会	毎週水曜	<input type="checkbox"/> 副会長	川崎 賢二	2019-2020
<input type="checkbox"/> 会場	都ホテル岐阜長良川	<input type="checkbox"/> 幹事	岡田 忍	No.1791
		会報委員長	榊原 典夫	20.1.22

## 前回の記録

第 1790 回 例会 1月15日 (水)  
卓話 (3)  
100万\$

担当：谷田会員・山田会員

## 本日の予定

第 1791 回 例会 1月22日 (水)  
クラブフォーラム (6)  
ガバナー補佐訪問

担当：職業奉仕委員会

## 次回の予定

第 1792 回 例会 1月29日 (水)  
臨時総会 (補正予算承認)

担当：会長・幹事

## 会長挨拶【西垣 康紀 会長】



1月6日にやっと気温が-0.1度になり冬日となりましたが、これは1883年の統計が開始されて以来最も遅い日だそうです。岐阜県人として、今の時期に高山市で積雪が無いということは想像できませんでした。暖冬で過ごしやすい反面、例年雪が降る前提で商売をしてきた人たちにとっては死活問題となっているようです。スウェーデンの環境活動家である16歳のグレタ・トゥーベリさんが国連でスピーチされた地球の温暖化について少しお話しします。

世界で平均気温がこの100年間で0.78度上昇しているそうです。日本はこれよりも高く1.24度上昇しています。海面は19cm上昇し、21世紀中には82cm上昇すると予

## 会長挨拶 続き

想されています。1m海面が上昇すれば、日本の砂浜の9割が無くなるそうです。日本最南端の沖の鳥島は1mなのでかろうじて水没は免れます。海拔1.5mの南太平洋のツバルでは国が消滅するような危機的な状況も生まれてニュージーランドへの移民も進んでいます。

世界で危機的な状況が顕著になっているにも関わらず、ロータリーで地球温暖化対策に取り組もうとする気配が感じられないのはなぜでしょうか。政治的な面も含め複雑な問題がからみすぎて難しいことはわかりますが、ポリオ撲滅運動のようにロータリーでも温暖化抑制に寄与できるプロジェクトに取り組んで声を大きくしていってほしいような気がします。

## 出席報告

会員数：40名  
出席数：31/40名  
出席率：77.50%  
欠席者：9名 (出席免除 4名 86.11%)

## ニコニコBOX (敬称略)

・川崎 賢二：谷田さん、黒にんにくのお話を楽しみにしています。

## 委員会・同好会報告事項（敬称略）

・ロータリー情報委員会 世話人 安藤 武司  
1月24日（金）I.G.M.開催のご案内



・第7回ゴルフ同好会  
日時：2020年1月16日（木）  
場所：グリーンヒル関ゴルフ倶楽部  
順位決定方法：ネット順

優勝：西垣 康紀  
準優勝：前田 裕弘  
第3位：岡田一二三

	OUT	IN	GROSS	H.D	NET
1	44	39	83	13.0	70.0
2	48	45	91	21.0	70.0
3	51	52	103	29.0	74.0

ベスグロ：西垣 康紀  
ドラコン：近藤 祐司  
ニアピン：西垣 康紀  
近藤 祐司  
古野登喜夫  
辻 博  
バーディ：前田 裕弘  
平和：近藤 祐司  
大波小波：小森 保敏



## 例会行事 卓話

- ・谷田 育子 会員
- 1.発酵黒ニンニクとは？
  - 2.ニンニクはアメリカ・国立ガン研究所のデザイナーフーズ計画のトップに位置
  - 3.発酵黒ニンニクの抗ガン作用
  - 4.発酵黒ニンニクの活性酸素除去作用
  - 5.発酵黒ニンニクの疲労回復作用
  - 6.発酵黒ニンニクの効能
  - 7.発酵黒ニンニクの血液サラサラ作用
  - 8.ニンニクの豊富な成分
  - 9.発酵黒ニンニクで免疫力強化
  - 10.代替医療は世界の流れ
  - 11.発酵黒ニンニクが未病を治す



## 次回例会のご案内

第1792回例会 1月29日（水）  
臨時総会（補正予算承認）  
担当：会長・幹事会

会報・広報 1月担当 田代 美穂